

Sago-Jou Presents.

成年向

FOR ADULT ONLY



絶頂勇者



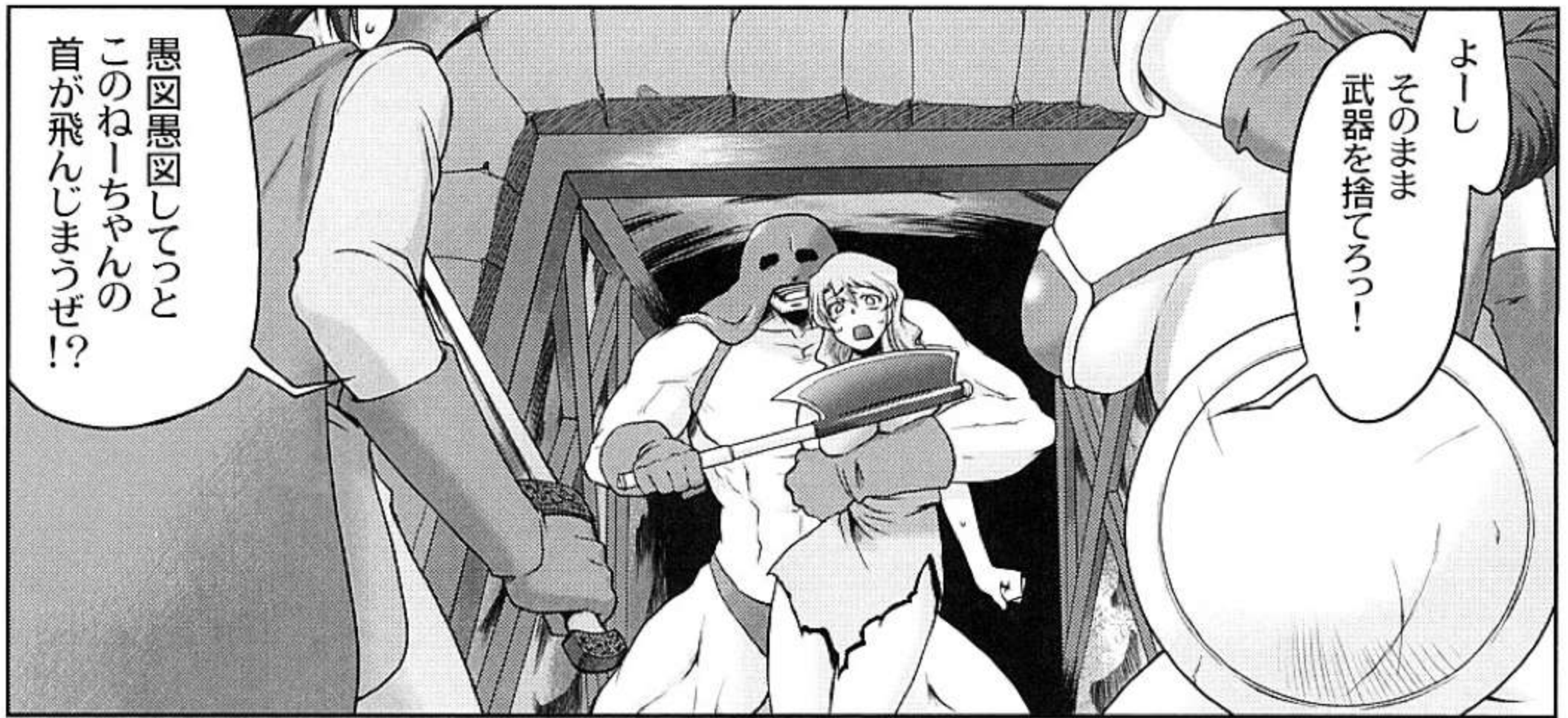
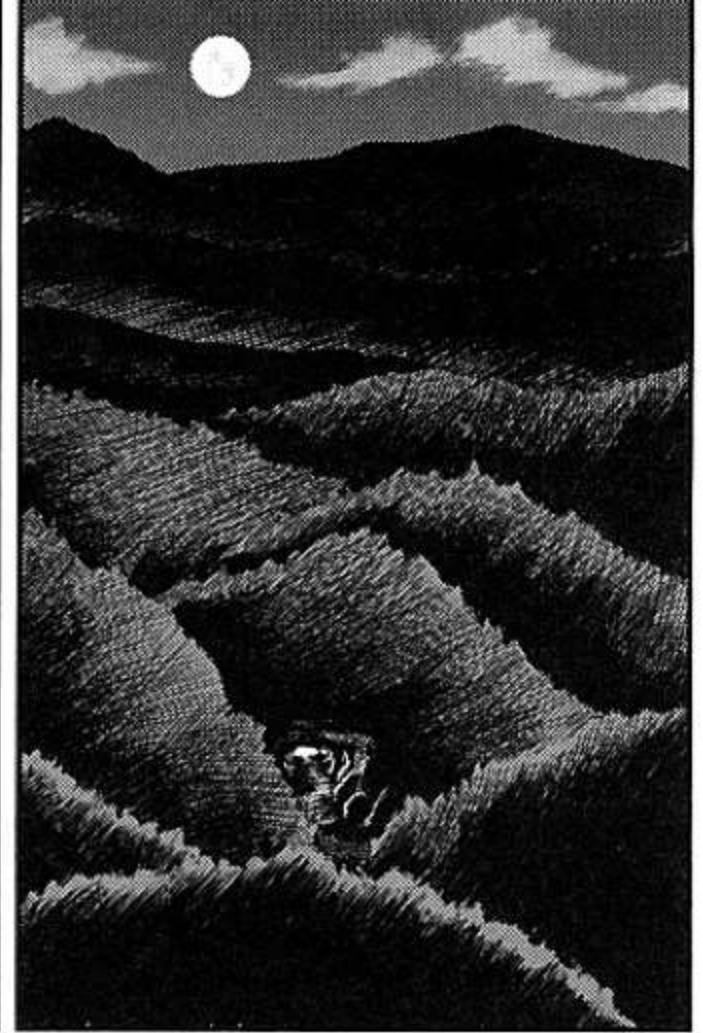
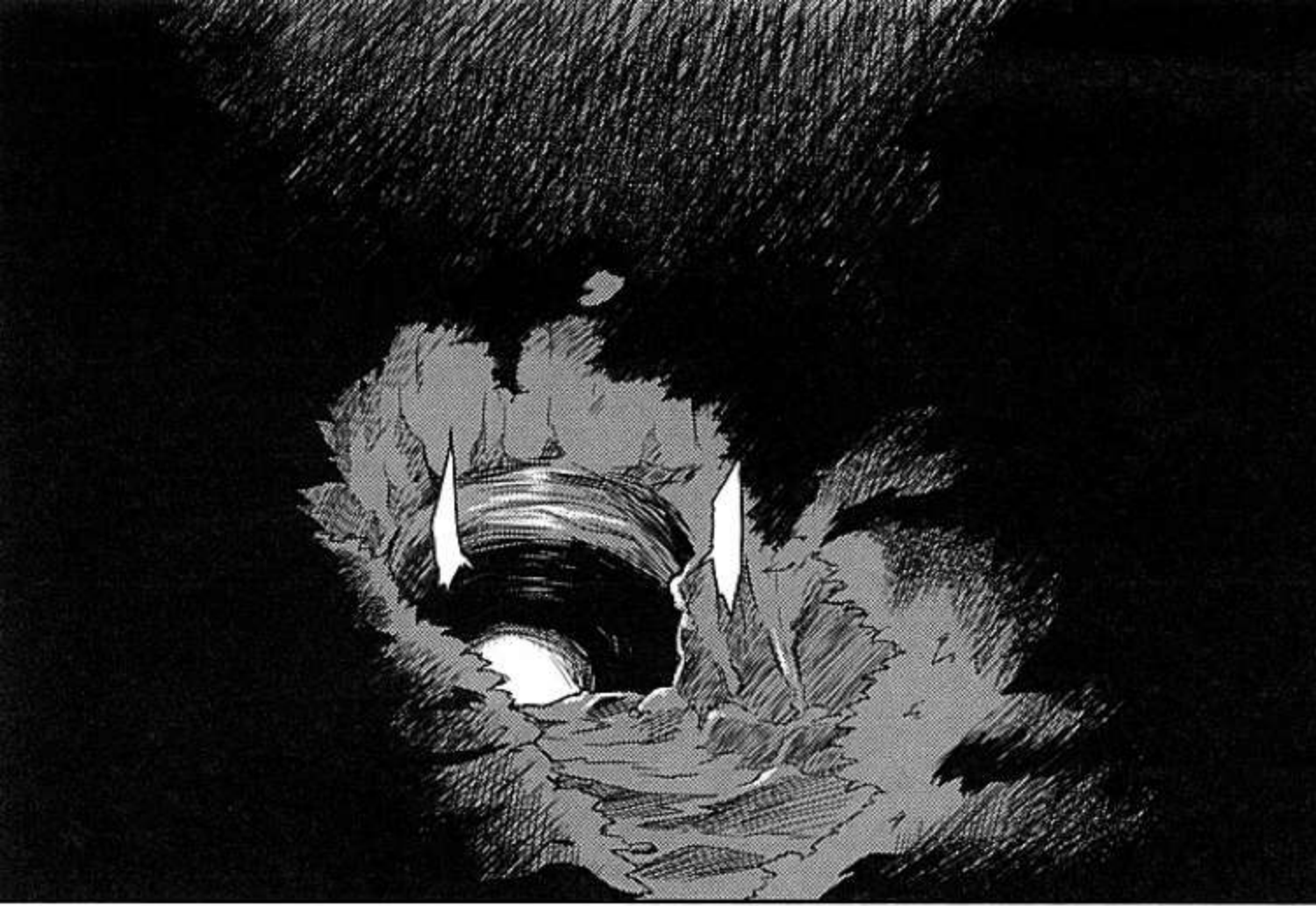
絶頂
勇者

絶頂勇者

-CONTENTS-

絶頂勇者 05-44
その後の勇者ちゃん 45-49



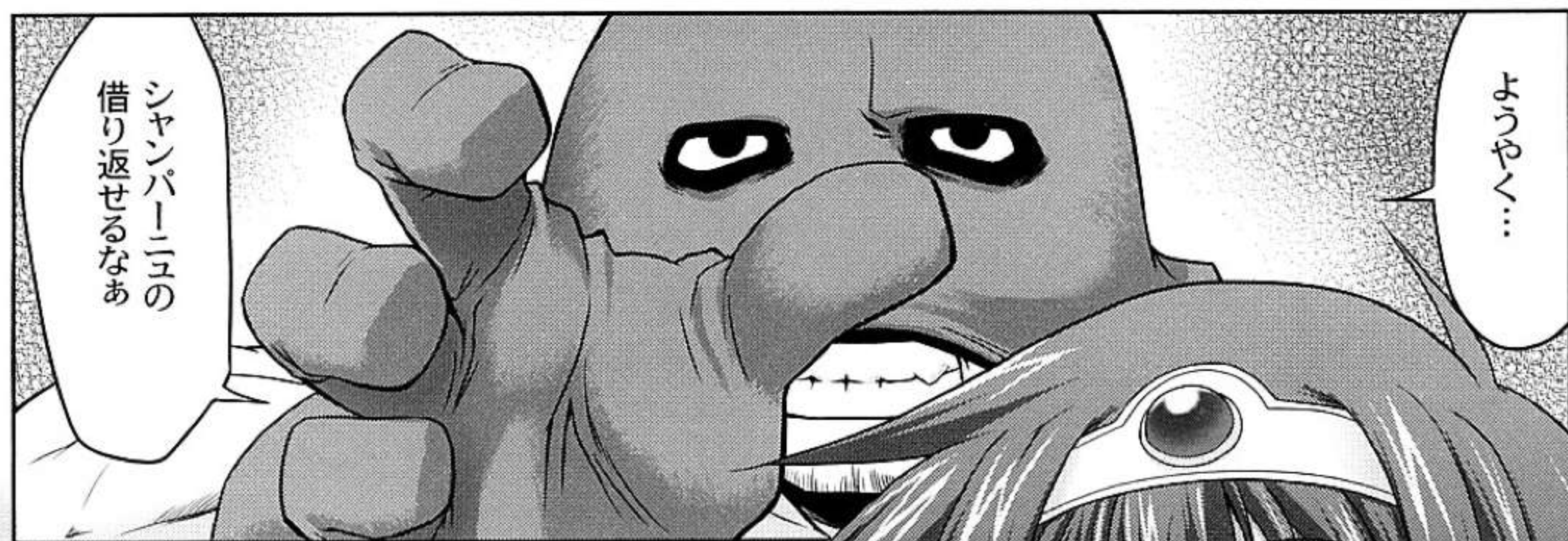




これも着けて
もらっぜ

ツ!?

魔封じの腕輪だ
いきなりケツ焼かれたか
ねえからな



ちんせへん...

シャンパーニュの
借り返せるなあ



う...あ...う
ご...の...う
卑怯者...う!

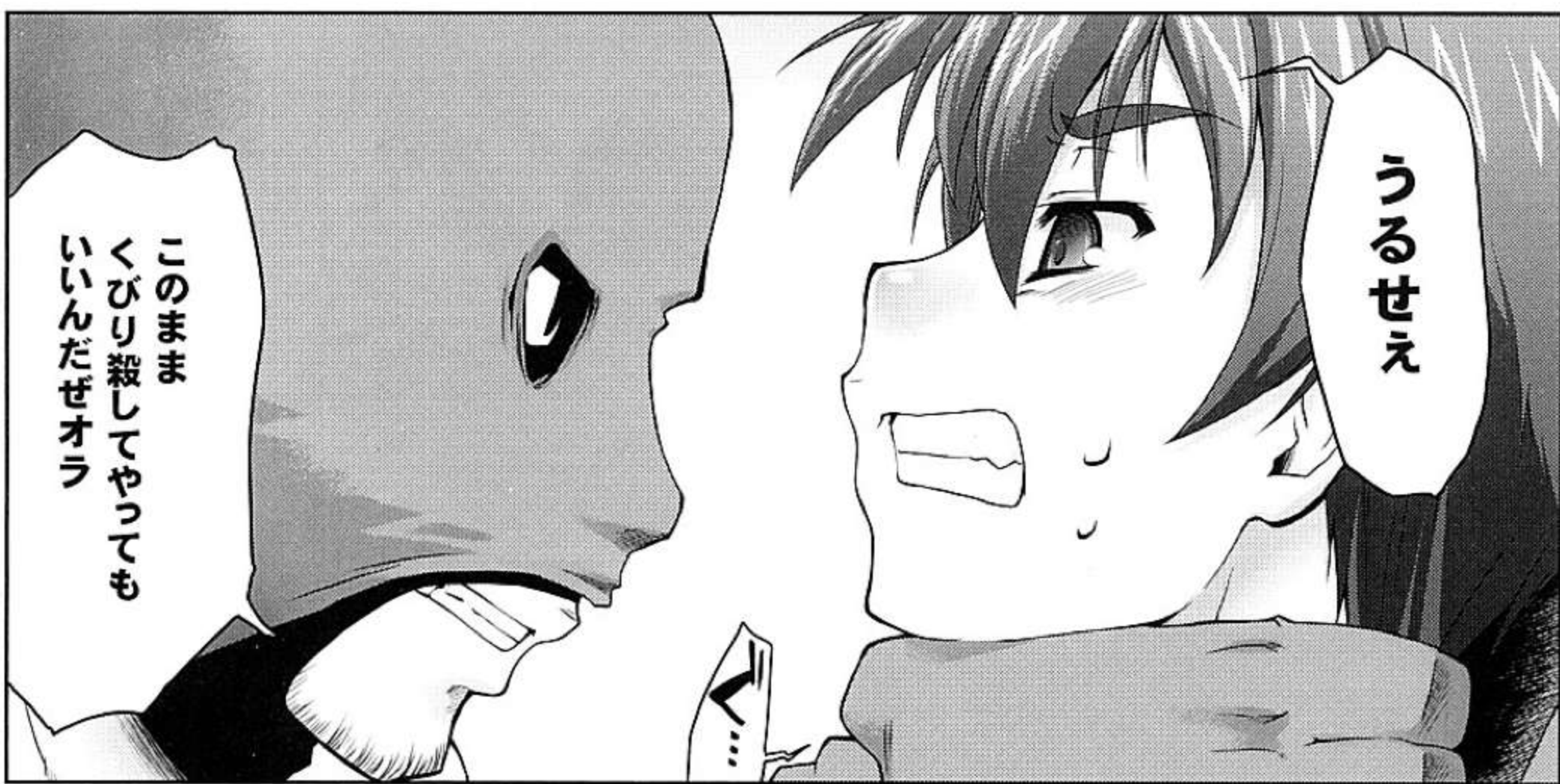
こちとら
盗み殺し人さらい
何でもやる
悪党でね

それより自分や
仲間の心配したら
どうだ?



皆には
手をっ

手を出すなあッ!



うるせえ

このまま
くびり殺してやっても
いいんだぜオラ



この辺じや土地柄
女の方がよっぽど
高く捌けるからな

男なんざ身ぐるみ
引っぺがして……

ん?

おいおい
まさかお前…っ

気付かれ…っ!?





で...っ
でけエエ...っ!!!

勇者気取りの
いけすかねえ
野郎かと思えば

こんな馬鹿でけえ乳
服の下にぶら下げた
ねーちゃんだったのかよ...っ!!

カ
あゝ

カ
あゝ

カ
あゝ



うひょお
こりやすげえ

俺の手でも
掴みきれねえな

しかも柔らかくて
指が完全に
沈み込んでしまう



服の下はとんだ
雌牛だったと...



男みてえなナリ
してる割に



ボクは女を捨てて
勇者になった...

男とか女とか
そんな物以前に
勇者なんだッ!

おーおー
そうかよ





女は捨てたつー割には
随分と敏感じゃねーか



牛みたいな乳
してる癖に…

良い感度
してやがるっ

なんで…ボク…

こんなヤツに
体まかせられて…っ



違うッ!!

ボクは…気持ち良くなったりなんか…っ



いいねえ…



こんないやらしいカラダ
今まで抑えつけて
きたつてのかわよ
勿体ねえなあおい

だ…だからボクは
女を捨てたと…っ!





あーっ...ん...

なに...
うん...

!!!

...ん...



わかんない...



ん...



ツ
!!!

おっ!!



だ……っ

おいおい
そんな逃げる
なよっ

こんなの…
だめだよ……っ!

だめ……っ

おっ!!

おっ!!

おっ!!

おっ!!

おっ!!

おっ!!

おっ!!

おっ!!

おっ!!

おっ!!

おっ!!

おっ!!

おっ!!

おっ!!

おっ!!

おっ!!

おっ!!

おっ!!

おっ!!

おっ!!

おっ!!

おっ!!



ああッ!!

どーだ
前後からマンコ
ほじられんのはやっ!

や...だ...っ

うそ...

ボク.....っ

やだ...っ

だめえ.....ッ!!





ああ…
ボク……

こんなヤツに…

イカ…された……

おいってるいってる
腰の痙攣凄いなこりゃ

いぢ…いぢあああ……



これほどあつけなく
アクメ決めやがるとはな

あーあー言うだけで
まだまだ拙ねえ喘ぎ声だが



なかなか前途有望な
甘い響き
してやがったぜっ！

クワッ
カッ



向こうも
おっ始めてやがるが
お前はまず足腰
立たなくなるまで
イかせてやるっ

みんな…っ



み、みんなには……!!

……

……

……



頼むよお

みんなは

助け……!!

仲間の事が
自分のま○こか
どつちかに
集中しろよw



ま

嫌でもま○この事しか
考えられないように
してやるがな

何度でもイかせて
やるから覚悟しとけ

みんな……

ごめん……っ



ボクの…

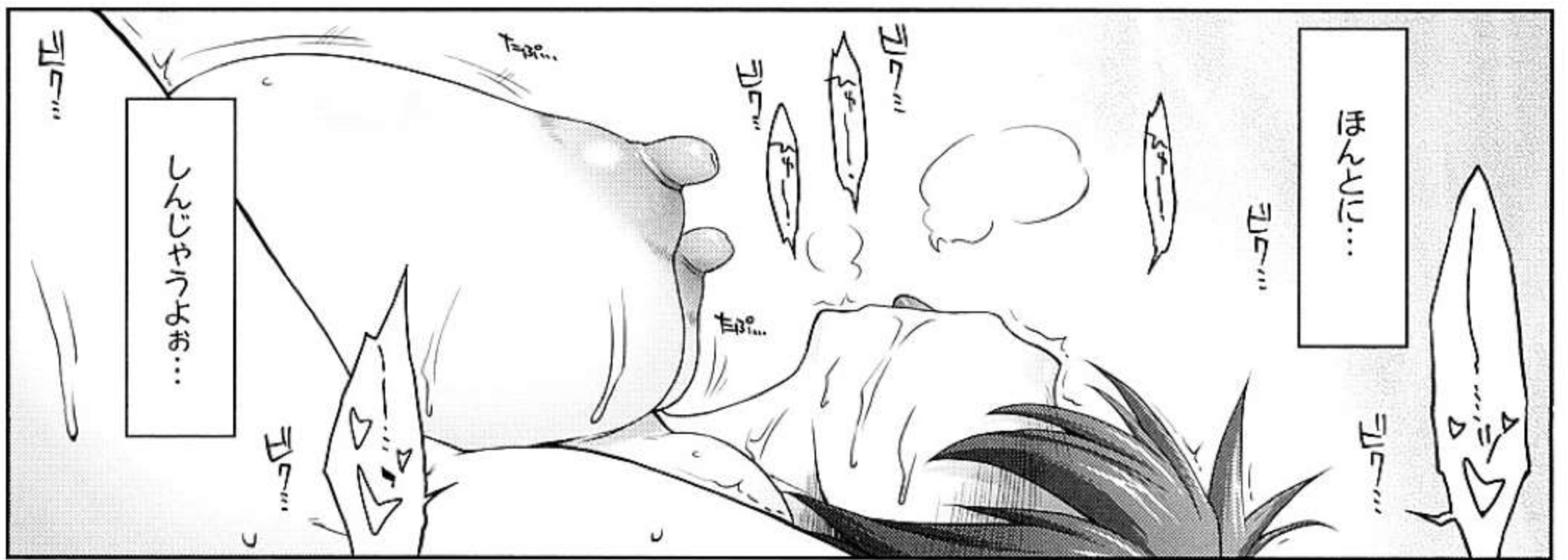
せいぞろ……っ

クッ! クッ!
クッ! クッ!











どっちもやだよお...

どっちも...

そ
そんなあ...



もう限界ってか？
これ以上アクメ
させられたく
ねーんだったらよ...



なら本当に脳ミソ
焼き切れるまで
イかせ続ける方で
決まりだな

うう...

うう...

うう...

うう...



みんな...みてる...

ごめん...みんな...

ボクが...一番耐えなげや
いけないのに...



ほりよ

仲間にもしつかり
聞こえるように言えよ

でも…ボク…
もうだめ…だよ……

これ以上…
イカされたら…

ボク……
こわれちゃいます…から…

ほ…ボクの…
お…おまんこ…
犯して…いじめる…

ボクのおまんこ
おまんこ…

おまんこ…
…おまんこ…
おまんこ…

それだ…
全部のおまんこ
おまんこ…

おまんこ

おまんこ



いいのかわ？
処女なんだろう
「勇者様」はよ？

でもやっぱり...

い
いよ...

どうせボクは
最初から女のつもり
じゃない...

やだ...

やだよお...



そーかい
なり遠慮なく...

うそ

そんな大きなの...!!?



ちんちんがさ...
こんな...

腰の中...
ちんちんがさ...



初物の上に鍛えてる
だけあつて
ぎちぎちだ

それに膺内の壁が細かくて
すげえ名器だな…っ

こんな穴の処女
頂けて最高だぜ…っ！

こんな…

ボク…惨めすぎないか…っ



なのになぜ…っ

きもちさ…

あーっ
あーっ
あーっ

あーっ
あーっ

さあ…っ



さう反応するじゃねえか
まんこ騷りまくって
どろどろに
蕩かせておいたお陰だな…っ

あーっ
あーっ

あーっ
あーっ



これが...おちんちんなんだ...♡

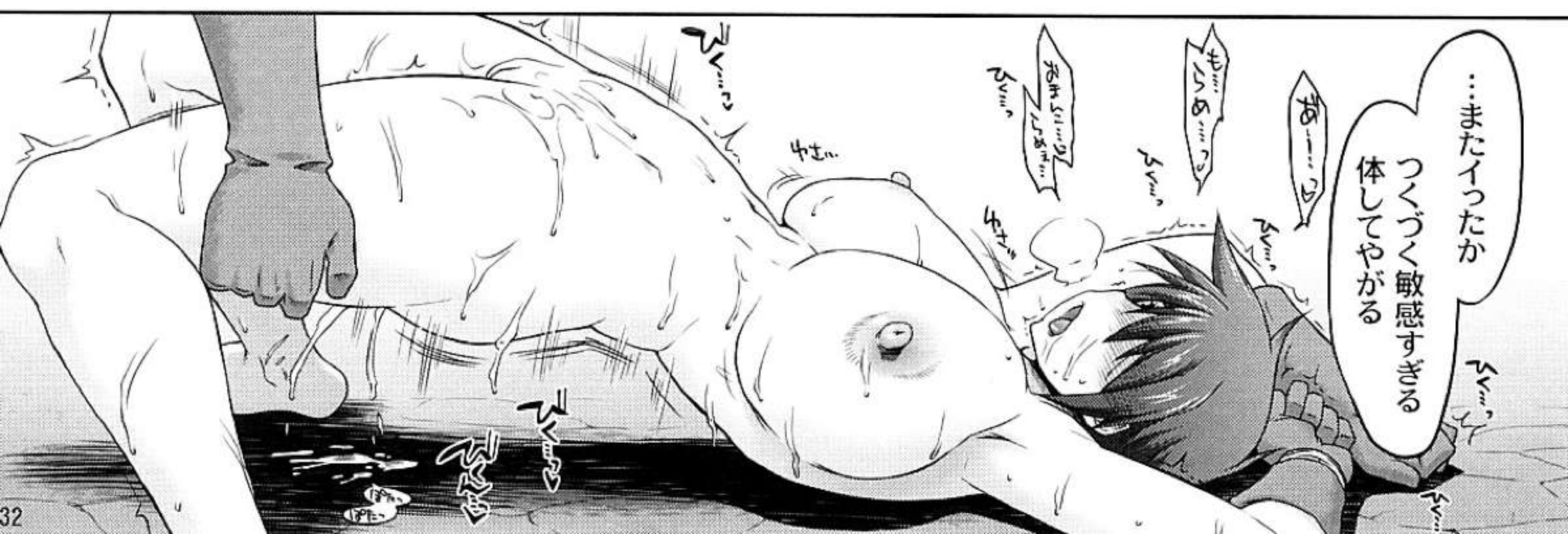
傘のトコでひだひだ
擦り上げられるの...♡

おまんこ...♡

おまんこ...♡

とけちやんのおまんこ♡

...またいったか
つくづく敏感すぎる
体してやがる









どーだオラ
マンロウマンロウ
〜ンンンン〜





サッ
ツツ
フッ

フッ
フッ
フッ

フッ

フッ

フッ

フッ

フッ

フッ
フッ

フッ

フッ

フッ
フッ

フッ
フッ
フッ
フッ



鼻にかかった
とろとろの声
こぼれがる

アへ声も堂に
入ってきたな

ニハハハハハ

ハハハハハ
ハハハハハ
ハハハハハ



ハハハハハ
ハハハハハ
ハハハハハ

ハハハハハ
ハハハハハ
ハハハハハ
ハハハハハ

ハハハハハ
ハハハハハ
ハハハハハ
ハハハハハ



最初は男勝りな
声してた癖に

すっかり可愛く
なっちゃまったなあ

おらっ！

ハハハハハ
ハハハハハ
ハハハハハ
ハハハハハ

ハハハハハ
ハハハハハ

ハハハハハ
ハハハハハ
ハハハハハ



おのれは男
の
力
を
試
す
た
ら
あ
の
力
は
た
く
さ
な
ら
ん
ぞ

おのれは男
の
力
を
試
す
た
ら
あ
の
力
は
た
く
さ
な
ら
ん
ぞ



膣内射精で
イかせてやるよ……っ!!

よ







なの…っ

気持ちいいのとまんないよお…っ

なんで…っボク…っ

なんでええ…っ

うはは
狭えマンコ穴からザーメン
溢れ出してやがる

ボク…こんな…女だったんだ…

だしすぎっすよ
おかしらw

無理矢理犯されても…
気持ち良くなっちゃう…

いやらしい…「女の子」…

さーとと

よし
次は誰だ？

……え……？







帰って…

これなく…っ



結局コイツが一番
堕ちるの早かったな

この体で『勇者様』だ
やっぱ色々
溜まっていたのかな？w

クスリも使ったが
流石に脆すぎだぜ

コイツもこんな
体の雌に生まれつかなきゃ
今でも『勇者様』で
居られたろうにな

神様つてのは

残酷だねえ…w

END

・その後の勇者ちゃん・

バハラタ近郊のカンダタアジトにて
数週間に渡って鬻り尽くされたのち、
アッサラームで開かれる裏奴隷市場にて
売り出される勇者ちゃん。

「凛々しい顔立ちとは
裏腹にこの熱れきつた爆乳！
しかも少し臍内を鬻られただけで
すぐアクメに達する超敏感少女っ！
これだけの素材は
滅多にお目にかかれねーぞっ！

延々と犯され続け理性の蕩けた勇者ちゃん
人として扱わない様な売人の口上も耳に入らない。
その豊満な体を値踏みする
無数のぎらぎらと粘りつくような視線に
むしろ興奮すら覚え股間を熱く濡らす程。

——最終的な値は22万G。
競り落としたのはポルト方の
とある豪商だった。



新たに主人となった豪商の元に
爆乳ボーイツシユメイドとして
仕える事となった勇者ちゃん。

下着を全く着けないままの
破廉恥なメイド姿を強要され、
日々の雑務をこなさせられる。

少しでも機会があれば
主人は当然の様に勇者ちゃんの
イヤらしい身体を弄る。
給仕中にスカートを捲り上げられ、
何も着けていない臀部を
執拗に撫でられた挙句、
秘部を巧みに擦り上げられ
絶頂に追い込まれる。

支えきれなくなりそうな身体を
机に立てた腕で必死に支え、
メイド服の下の爆乳を
ゆさゆさと揺らし、
鼻に掛かった声を嘔み殺し
絶頂の快感に悶える……



特に豪商が気に入ったのは、
やはりそのたわわ過ぎる爆乳。

ひたすら柔らかかな
その乳肉をメイド服の上から
思いつき揉みしだかれ、
じつくり堪能されてしまう。
下着無しの薄い布越しに
味合わされる激しい揉み込み、
肩を震わせ甘い声で喘ぐ……



当然夜伽もお仕事の内。

豪商の太いちんぽで腰の中をねっちりと突き込まれながら、胸を愛撫される感覚に悶える勇者ちゃん。



たつぷりとした乳肉に顔を埋めながら右の乳首を舌で左の乳首を指先でこころごと転がされ、あつけなく絶頂させられる...

カンダタには体力や一物の大きさは及ばない物の、金に物を言わせ数多の女を泣かせてきたご主人様の老獪なテクに翻弄される勇者ちゃん。目覚めさせられた淫乱な雌の体は、毎夜数え切れない程のアクメを決めさせられる。

豊満すぎる胸、鬘が細かく締りの良い膣内、そして何より受けた責めにしつかりと応える敏感さ。ボーイッシュな顔立ちとはアンバランスな極上の雌の体。

すつかり虜になったご主人様、毎夜毎夜熟れ始めたばかりの腰の中をたつぷりと味わい、濃い子種を連続絶頂の末半分失神した勇者ちゃんの子宮に注ぎ込む…



朦朧とした意識の中、口を食られる勇者ちゃん。意識がはつきりもしていないのに、柔らかな唇や舌は主人の動きに合わせて唾液を嚙り口付けに応じる。

無意識の間すら、快楽を貪欲に受け取ってしまう彼女の身体の開発は続く…

おしまい。

絶頂勇者

- 後書 -

勇敢でとっても強い女騎士さんや女戦士さんが
足腰立たなくなるまでクンニや指マンで絶頂漬けにされて
汗と涎と涙にまみれえぐえぐと泣きはらしているのは最高ですよ
個人的にはそれが更にポーイッシュで
ボクっ娘やオレっ娘なのに爆乳な娘さんだと完璧です！

ということで趣味丸出しのDQIII女勇者本ですみません。
柏木の梓さんに心なしか似てるようなと思うかもしれませんが気のせいです。
気のせい。

コト輪と被ってるって事で大月ミ一十本先送りしたんですが、
こっちもこっちで凄くコト輪と被ってました…(´・ω・)
特に本番のシーンがかなり…
見直しの期間長めに取らないと駄目ですなあ…

他にも見直してみるとページ配分も思い切りすぎた感がぷんぷんと。
流石に挿入まで25頁はやりすぎたなあ。
全体のバランス悪くなっていないと良いんですが…
「その後の勇者ちゃん」みたいなのもねっちりと描きたかったんですが、
そのみで数十頁になってしまいそうなので今回はおまけラフにて。
何時かこういう方向の本も描きたいです…
色々と陵辱物も描きたいシチュがありつつも、
一篇にバランスよく纏めるのは難しいなと痛感いたしました…。

ということで今回はこれにて。

2007年12月31日 瀬浦沙悟 拜

- 奥付 -

誌名： 「絶頂勇者」
発行日： 2007年12月31日
印刷所： POPLS
発行者： 沙悟荘
瀬浦沙悟

発行者連絡先：
E-mail： ser@fx.sakura.ne.jp
HPURL： <http://www.fx.sakura.ne.jp/~ser/>

*Sago - Jon presents.
"Brave - XTC"
For adult only.*

